

R8.8月 着任医師紹介



はじめまして。このたび札幌山の上病院で勤務させていただくことになりました村上ともうします。担当は一般内科です。これから皆様には大変お世話になります。何卒よろしくお願い致します。さて、自己紹介ですが、町を歩いて、写真に撮ったりしています。



内科医師
むらかみ ようへい
村上 洋平 先生



救急車（送迎車）が新しくなりました、20年間お疲れ様でした。

多くの患者さんを送迎するために活躍をしてきた救急車、長い間大変ご苦労様でした。また送迎にご尽力いただきました職員の皆さま有難う御座いました。

患者さんを送迎する救急車に代わる福祉車両が1年間待ちに待って納車されました。この新しい送迎車には赤色灯が無く、ラインも病院のイメージカラーの緑色になりました。利用される患者さんの救急車に対する抵抗も少なくスマートな仕上がりに成りました。札幌山の上病院のマスコット「ミミズク」マークもついています。



NEW!

本年も8月3日、当院の慰霊祭が執り行われました。

慰霊祭では、これまで当院で療養生活を送られた故人を偲び、亡くなられた日とお名前を一人ひとり読み上げ、供養を行いました。

また、参列した職員も焼香を行い、故人のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆さまのご健康とご多幸を願い、静かに祈りを捧げました。

職員一同、故人を偲ぶ気持ちを大切に、これからも患者さま一人ひとりに寄り添った医療・ケアの提供に努めてまいります。



ふれあい看護体験～2026～



5月12日は看護の日



毎年恒例の「看護の日」イベントとして、高校2校から23名を招き、全3回のふれあい看護体験を実施しました。生徒からは「技術だけでなく、寄り添うコミュニケーションの大切さを学んだ」「看護師への憧れが強くなった」等の声が寄せられました。看護のやりがいに触れる高校生の姿は、私たち看護師にとっても初心を思い起こす貴重な機会となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



看護部 副看護部長 井口英涼子

学会発表に行ってまいりましたのでご報告させていただきます！

2026年5月29日～30日 名古屋国際会議場で開催された「第28回日本医療マネジメント学会学術集会」にてポスター発表をしました。

名古屋という初の地に足を踏み入れるにあたり、美容室で湿気に負けない髪型をオーダーし、半袖で過ごせるように上着も持たずに暑さ対策重視で出かけました。

到着してみれば思ったより暑くはなく、スーツの上着を着たままでも過ごせる気候でした。
(ちょうどその時期は札幌の方が蒸し暑かったと思います)

名古屋は初めてでしたので複雑に感じる交通網にかなり戸惑いつつ、スマホのナビもあてにならず、駅員さんに訊ねまくり、認知症の人たちは常にこのような不安を感じているのだと改めて実感しておりました。

学会の講演内容はDXやAIについての内容も多く時代の流れを感じつつ、様々な分野のたくさんの発表がありました。

私の発表に関しては、認知症マフを導入した中での課題に共感してくださる方も多く、多くの方が集まって下さり、質問も時間を過ぎててもされてました。今後それをさらに当院の認知症ケアに活かしていきたいと思います。

講義を聞いた後に、皆さまの健康と山の上病院の更なる発展を願い、熱田神宮にてお参りしてまいりました。

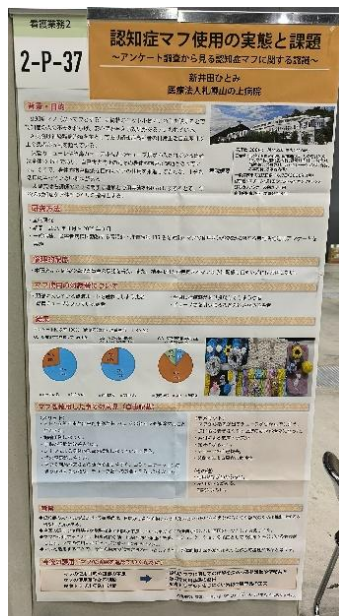
今回はこのような機会をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。



認知症看護認定看護師 新井田ひとみ



お昼に提供された「矢場とん」のお弁当



発表したポスター

総務課の窓からほっこりする訪問者

5階総務課の大きな窓から見える景色に、最近ちょっとした楽しみがあります。それは、鹿の家族が遊びに来てくれることです。

親子で姿を見せることも多く、職員の間ではすっかり癒しの存在に。親鹿が、軒下でゆったりと座っている姿もよく見かけます。

仕事の合間に窓の外を眺めると、そこに鹿の姿が……。そんな思いがけない訪問に、職員も思わず笑顔になります。これからも、そっと見守りながら、かわいい訪問者とのひとときを楽しみたいと思います。



セミナー開催のご案内

令和8年8月28日(金)当院主催のセミナーが開催されます。ご興味ある方はQRコードからお申込みください！

社会医療法人 札幌山の上病院

社会医療法人認可記念 医学講演会

パーキンソン病の iPS細胞移植治療 現状と展望

2026
8.28金 18:30 ~ 19:40

参加無料

北海道立市民活動センター「かでる2・7」
4階 大会議室・Zoom 同時配信 ※Webでの視聴方法は裏面をご覧ください

プログラム

開会挨拶 18:30 ~ 18:35
挨拶 社会医療法人札幌山の上病院 理事長 藤達夫

講師紹介 18:35 ~ 18:45
座長 社会医療法人札幌山の上病院 院長、リウマチ・膠原病センター長 長谷川 公範

講演 18:45 ~ 19:35
**パーキンソン病のiPS細胞移植治療
現状と展望**

昨今報道されておりますiPS細胞移植でのパーキンソン病治療についてお話を頂きます
高橋良輔先生がご来校され、会場でも直接ご講演されます
※講演会終了後、情報交換の場をご用意しております

講師：高橋 良輔 教授
前) 京都大学医学部脳神経内科 教授
現) 京都大学総合研究推進本部 (KURA) 特定教授
京都大学医学研究科多系統萎縮症治療学講座にてご活躍中です！



Webでのお申込み・ご視聴

1. 事前申込



お申込みURLから
事前申込を
お願いいたします。

2. 登録完了



登録完了後、ご登録の
メールアドレス宛に
視聴案内をお送りします。

3. 当日視聴



当日はご案内メールに
記載のURLより
ご視聴ください。

お申込みURL・QRコード

<https://forms.gle/nmVwa1FmBoNhd6pt5>

※オンライン視聴には事前のお申込みが必要です。



会場でのご参加

会場

北海道立市民活動センター「かでる2・7」4階 大会議室
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目



アクセス

JR 札幌駅南口：
徒歩13分

札幌市営地下鉄さっぽろ駅：
徒歩9分

JRバス北1条西7丁目停留所：
徒歩4分

公共地下歩道
(地下歩行空間から北1条地下駐車場
連絡口をお通りください) 1番出口：
徒歩4分

講演の問い合わせ先

電話：011-621-1200

担当：事務部：中西、中島

E-mail: <yamanoue@alles.or.jp>

Vol.13

教えて！簡単エクササイズ「歩行と健康増進」編

健康のためには1日1万歩。そんな言葉を聞いたことがある方も多いかもかもしれません。歩行が健康に良いと何となく分かっていても実際にどれくらい歩くと良いのかは意外と知られていません。「万歩計」の名前から1日1万歩のイメージもありますが、近年の研究では、「1万歩」未満でも健康増進の効果は得られるそうです。



予防を期待できる病気

歩数	うち中強度の活動時間	予防を期待できる病気
2,000歩	0分	寝たきり
4,000歩	5分	うつ病
5,000歩	7.5分	認知症・脳卒中
7,000歩	15分	動脈硬化・骨粗しょう症
8,000歩	20分	高血圧・糖尿病
10,000歩	30分	メタボリックシンドローム
12,000歩	40分	肥満

表を見てもらうと、1000~2000歩増えるごとに健康リスクの低減が期待できることが分かります。健康効果は「1万歩」達成のような大きな目標だけで得られるわけではなく、大切なのは、「今より少し多く歩くこと」にあるようです。皆さんは毎日どれくらい歩いていますか？まずは自分の歩数を把握するところがスタートです。表を参考に「今より少し多く歩いて」みてください！

参考：<https://www.pt-ot-st.net/index.php/topics/detail/713>
<https://seirea.co.jp/life/life71/>

リハビリテーション部 病棟係長 藤原 仁



発行元

社会医療法人

札幌山の上病院

文責 院長

長谷川公範

編集 総務課

宮宅 ユナ